

## 目標達成計画

作成日: 平成 23 年 5 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進委員会で話し合われた内容が実際にサービス向上内容につながっているのか、課題がある。	運営推進会議で、入居者の様子が具体的に伝わり推進委員に理解して頂く。	運営推進会議に入居者も参加できる機会を持ち、また、地域の方も運営推進会議で、話し合われている内容、運営推進会議を理解して頂く機会を持つ。ふれあいの場を持つ。	12ヶ月
2	35	年に4回、避難訓練(消防署立会い2回)を行っているが、火災時想定で、地震時の避難訓練は実施していない。入居者の安全確保、迅速にスタッフが行動が出来るのか(昼間・夜)問題である。	地震時の避難もスムーズに行えるようにする。	併設施設との協力体制を確認する。同法人、地域密着型サービス3施設管理者ミーティング、合同ミーティングにおいても、問題点を話し合う。地震を想定した避難訓練を行う。	6ヶ月
3	49	日常的な外出支援での地域の方、ボランティアの方に協力して頂けるような体制になっていない。	日常的な外出も含め、お出かけ、行事の際にも地域の方、ボランティアの方の協力を積極的に取り入れる。	日常的に散歩ボランティア、お出かけボランティアをお願いできるように現在来舎している(併設施設も含め)ボランティア方にも声をかける。社協ボランティアセンターにも予定を伝え協力をお願いする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。